



3月号 (No.12)

2026年2月25日

# 帝京大学小学校だより

帝京大学小学校

## 沖縄修学旅行の引率を終えて

帝京大学小学校 校長 石井卓之

2月10日(火)から13日(金)まで6年生の沖縄修学旅行の引率をしてきました。東京も寒い日があったようですが、沖縄も例年になく気温が低く、肌寒い日もありました。

卒業生がテスト休みや入試休みなどで本校を訪れるときに、校長室にも顔を出してくれます。そのときに、小学校生活での思い出を聞いてみると、多くの子どもが修学旅行について話をしてくれます。やはり6年間の大きな行事の一つだといえます。

13日に羽田に到着して帰校式を行ったとき、今年の6年生は、注意をするべきことがとても少なかった、という話を保護者、子どもたちにしました。担任や引率の教師は、それぞれに必要な指導は行っていましたが、校長が全体に対して指導する場面はほとんどありませんでした。特に素晴らしかったのは、行動班で見学をするときに、班がバラバラにならずに、予定時間を守りながら自分たちで行動できていたことです。例年、自分が見学したい場所を優先するあまり班行動が崩れる、集合時間を見通さずにお土産を買っていて班から離れるなどのトラブルが起きます。今回はそれがありませんでした。ある班の子どもたちは、お土産の会計に時間がかかっている友達を、一言も文句を言わずに教師と楽しそうに会話しながら待つことができていました。

また、移動のバスの車内ではカラオケが始まりました。私は、苦手な子どもはどうするのか、と考えながら見守っていました。得意な子や好きな子はどんどん歌い始めました。そんな中、普段はあまり歌わない子が、みんなから勧められて歌い出しました。歌が終わると、大きな称賛や励ましの言葉が数多くかけられていました。同乗していたガイドさんやカメラマンさんからは、「本当に温かな、よい学年ですね。」との感想をいただきました。



3日目に行われるEアドベンチャーも子どもたちに人気のプログラムです。2~3人程度のグループに沖縄在住の外国の方がホストとなり、英語漬けになりながら色々なプログラムに挑戦していきます。「先生、大きな自宅でバスケットコートが庭にあったよ。」「一緒に料理を作って食べて、おいしかった。」「動物園に連れて行ってもらった。」「アメリカンビレッジで激安店に行き、お土産をたくさん買った。」など、それぞれが取り組んできた企画を楽しそうに話していました。「始めは英語が伝わるか心配だったけど、単語で何とかかった。」「ものすごく話すのが速くて、単語だけしか聞き取れなかった。」など、体験を通して感じた多くのことを話してくれました。

英語については、2月25日(水)のTGG(Tokyo Global Gateway立川)での体験が総まとめとなります。そして、卒業式。今年はどんな姿を後輩たちに見せてくれるのか、とても楽しみです。

## 職員室の窓

毎月、最後の月曜日の夜に、オンライン座談会(T-time)をzoomで生配信しています。関係する先生方を何人かお招きして、決められたテーマについてゆる〜く話をしています。教員間の仲の良さを外部の方に知ってもらおうと広報活動用に考えた企画でしたが、気づけば在校生の保護者の方々にも聞いていただいているようで、「今月も楽しみにしています!」と声をかけていただくことが増えました。MCとしては嬉しい限りです。次回は3月16日の夜20:00~on airします。お楽しみに! Let's have a fun "T-time"!!



《教頭 等々力将仁》